

ローカル・マニフェスト推進首長連盟

第3回研修会・総会開催のご案内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は当連盟の活動に対しまして、格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

マニフェスト型政治の普及、推進を目的とし、ローカル・マニフェスト推進首長連盟は、2005年2月4日に結成されました。これまでの活動の成果によって、この4月に行われた統一地方選挙では、公職選挙法が一部改正され、ローカル・マニフェストの配布が解禁となりました。現在、ローカル・マニフェストを推進する首長の輪は、212名にまで広がりました。

本研修会では、この4年間の普及、推進活動を振り返りながら、最新の事例をもとに、理論、現実の両面からローカル・マニフェストについて検討していきたいと存じます。さらに、パネルディスカッションでは、マニフェスト型行政運営にとって不可欠である地域自立を自治体ファイナンスの視点から検討し、その処方箋を明らかにしていきます。研修会では、マニフェストの現物、工程表、評価書など、マニフェスト型政治の最新状況がわかる資料をお配りいたします。また、7月29日に行われる参議院選挙開票事務改革、「0.1秒の改革」の全国ランキングを発表いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

ローカル・マニフェスト推進首長連盟

日時	2007年8月9日(木) 13:00～17:00 (開場12:30)
場所	グランドアーク半蔵門4F富士の間(200名)
主催	ローカル・マニフェスト推進首長連盟
参加対象	ローカル・マニフェスト推進首長連盟会員(代理、随行出席可)

—————《プログラム》—————

- 13:00 「第二期分権改革の行方」：増田寛也（前岩手県知事）
- 13:35 「ローカル・マニフェスト最新事例報告」：北川正恭（早稲田大学大学院教授）
- 14:10 「ローカル・マニフェスト実践報告」
：松沢成文（神奈川県知事）、中島興世（恵庭市長）、平沢豊満（箕輪町長）
- 15:10 休憩
- 15:30 「パネルディスカッション～地域自立と自治体ファイナンス」
パネリスト：古川康（佐賀県知事）、立谷秀清（相馬市長）、海東英和（高島市長）
コーディネーター：北川正恭（早稲田大学大学院教授）
- 16:30 ローカル・マニフェスト推進首長連盟総会
- 17:00 閉会